年間授業計画　新様式

瑞穂農芸高等学校 新カリキュラム用　　教科　農業　　科目　食品化学

教　科：　農業　　科　目：　食品化学　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　c 組～　c 組

教科担当者：（　　）

使用教科書：（ 食品化学　　）

教科　　農業 の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目　食品化学　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
食品の成分分析と検査に必要な知識と技術を習得させ，食品の成分と栄養的価値を理解させるとともに，食品製造及び農業の各分野で応用する能力と態度を育てる	食品の成分分析と検査に必要な課題を発見し、食品関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	食品の成分分析と検査に必要な知識や技術が身に付くよう自ら学び、社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識及び技能】 食品成分および分析法について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 食品成分および分析法について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 食品成分および分析法について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	食品の消化・代謝 炭水化物 　定性分析 　定量分析	【知識及び技能】 食品成分および分析法について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 食品成分および分析法について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 食品成分および分析法について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	22
	定期考査			○	○	○	1
2学期	【知識及び技能】 食品成分および分析法について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 食品成分および分析法について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 食品成分および分析法について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	タンパク質 　定性分析 　定量分析 脂質 　定性分析 食品衛生実験	【知識及び技能】 食品成分および分析法について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 食品成分および分析法について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 食品成分および分析法について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	30
	定期考査			○	○	○	1
3学期	【知識及び技能】 食品成分および分析法について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 食品成分および分析法について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 食品成分および分析法について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	脂質 　定量分析	【知識及び技能】 食品成分および分析法について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 食品成分および分析法について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 食品成分および分析法について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○	○	1
							合計 71